

ぜんぶんけんさくん マニュアル

2016/07/01 ver1.0.3

はじめに	P3
利用環境要件	P4
対象ファイル	P5
ぜんぶんけんさくんの構造	P6
クイックスタートガイド	${ m P7} \sim { m P11}$
ぜんぶんけんさくん画面説明	$P12 \sim P14$
設定ファイル説明(FullTextSearchIndexer.exe.config)	P15
設定ファイル説明(FullTextSearchApplication.exe.config)	P16

はじめに

■ ぜんぶんけんさくんとは

- 以下の機能を持つWindowsアプリケーションです。
 - 指定したフォルダに対し、全文検索用インデックスファイルを作成する。
 (以降、インデクサーと呼びます。)
 - 全文検索用インデックスファイルに対して、以下の条件で全文検索する。 (以降、検索アプリケーションと呼びます。)
 - ファイルに含まれるテキスト文字列
 - フォルダ名
 - ファイル名

※「全文検索」とは何か?については、Webサイト等でご確認ください。

利用環境要件

- 利用環境要件
 - OS
 - Windows
 - .NetFramework 4.5 以上
 - ・メモリ
 - インデクサー環境
 - 1GB以上(※ファイルサイズによって変動。)
 - 検索アプリケーション
 - 256MB以上
 - 導入ソフトウェア
 - インデクサー環境
 - Office 2010 フィルタパック (無料)
 下記より、ダウンロードしてインストールしてください。
 https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=17062



■ ぜんぶんけんさくんの対象ファイルは、下記となります。

- テキストファイル(.txt)
- Excel(.xls, .xlsx, .xlsm)
- パワーポイント(.ppt, .pptx, .pptm)
- Word(.doc, .docx, .docm)
- PDF(.pdf)

※その他にも、Windows自体でファイル内のテキストを読取可能なファイルは対象に出来ます。

※パスワードを設定されているものや、暗号化されているものは対象外となります。

ぜんぶんけんさくんの構造





- ファイル群からファイル内容を読み取り、インデックスファイルを作成します。
- 検索アプリケーション
 - インデクサーで作成したインデックスファイルから、全文検索を実施します。

クイックスタートガイド

- 1. 「ぜんぶんけんさくん.zip」をCドライブ直下に解凍し、作成されたフォルダにある「インデックス構築」フォルダを開きます。
- FullTextSearchIndexer.exe.config」を開き、インデックス を構築するための初期設定をします。

<appSettings>…</appSettings>の中に、記述を追加します。

<add key="FullTextSearch.TargetDirectory.01" value="C:¥ぜんぶんけんさくん¥TestFiles" />

- ・key : 「FullTextSearch.TargetDirectory」の後に自由な名前で記載してください。
- ・value:インデックスを構築するフォルダ名を記載してください。

対象フォルダが複数存在する場合は、2行に分けて記載してください。 <add key="FullTextSearch.TargetDirectory.01" value="C:¥ぜんぶんけんさくん¥TestFiles" /> <add key="FullTextSearch.TargetDirectory.02" value="C:¥テスト¥" />

※keyで指定する値は、必ず重複しないようにしてください。重複した場合、最初のものだけ対象となります。 ※指定したフォルダ配下のサブフォルダやファイルは、全てインデックス構築対象となります。

クイックスタートガイド

FullTextSearchIndexer.exe」を実行すると、黒い画面が表示され、白い点が表示されます。
 ※点は、ファイルを10件読み込む毎に1つ表示されます。



4.全てのファイルのインデックスが構築されると、自動的に黒い 画面が閉じられます。

クイックスタートガイド

5.次に、「ぜんぶんけんさくん画面」フォルダ内の 「FullTextSearchApplication.exe」をダブルクリックすると、 ぜんぶんけんさくん画面が表示されます。

🖳 全文けんさくん Ver.0	.0.3					
インデックスパス	C:¥FullTextSearch	n¥IndexFiles				
対象フォルダ						
対象ファイル名						
検索キーワード						
インデックス構築				<u>Lucene Query Syntax(外部サ</u>	<u>517</u>	検索
No フォルダを	駅 ファイルを開く	ファイル名		フォルダ名	ファイル内容	
•			III			Þ.

©2016 YODOQ Co., Ltd. All Rights Reserved.

クイックスタートガイド

「対象フォルダ」「対象ファイル名」「検索キーワード」欄の いずれか(あるいは全て)に検索条件を入力した後、検索ボタ ンを押下すると、検索結果が表示されます。 ※対象ファイルが存在しない場合、一覧の上部に「ヒット件 数:0」が表示されます。

>	デック	マスパス C:¥	FullTextSear	ch¥IndexFiles			
象	フォル	بلا					
_							
家	ファイ	ル名					
本	≠ −⊓	レード テス	<u>د</u> ۲				
X	デックス構	築 検索	時間:0.11秒	ヒット件数:51	Lucene	<u>Ouery Syntax(外部サイト)</u> クリア 検索	
_	No	フォルダを開く	ファイルを開く	最終更新日時	ファイル名	フォルダ名 ファイル内容	
	1	フォルダ	771ル	2014/03/13 10:26:46	作業中_XXXテスト計画.doc	C:¥FullTextSearch¥TestFil ロジェクトテスト計画書第1.0版を	株
	2	フォルダ	ファイル	2012/07/26 21:50:42	XXXテスト計画.doc	C:¥FullTextSearch¥TestFil ロジェクトテスト計画書第1.0版を	株
	3	フォルダ	7711	2014/02/14 09:32:20	\$\$_参照資料一覧_20140214×ls	C¥FullTextSearch¥TestFil /?16■テストする人 テスト仕様	жi
	4	フォルダ	771ル	2014/03/25 13:26:58	\$\$_参照資料一覧×ls	C:¥FullTextSearch¥TestFil /?25■テストする人 テスト仕様	<u>ب</u>
	5	フォルダ	771ル	2015/06/15 10:23:36	XXX(テスト計画.doc	C:¥FullTextSearch¥TestFil ロジェクトテスト計画書第1.0版	株
	6	フォルダ	7711	2012/01/10 20:56:22	進捗管理シート(フェーズ)×ls	C¥FullTextSearch¥TestFilック)単体テスト結合テストシステ	7 1
	7	フォルダ	771ル	2014/03/25 14:07:31	仮_AA000_テスト仕様書×ls	C:¥FullTextSearch¥TestFil テスト仕様書変更者変更日確	212
	8	フォルダ	771ル	2014/04/09 19:17:21	開発計画書_V1.0×ls	C:¥FullTextSearch¥TestFil いる累積のテストケース数の完一	7
	9	フォルダ	7711	2014/03/19 09:42:29	結合テスト計画.doc	C¥FullTextSearch¥TestFil ェクト結合テスト計画書第1.0版	郊
	10	フォルダ	771ル	2005/10/04 18:16:50	開発計画書レビュー結果051003×ks	C:¥FullTextSearch¥TestFil 漏れ原因_テスト0.000.002.001.	.01
	11	フォルダ	771ル	2014/01/15 13:29:18	IT-YYMMDD-01×Is	C:¥FullTextSearch¥TestFil ド¥05_テスト工程一式¥bk¥ITY	Ŷ
	12	フォルダ	771/1	2014/01/15 13:29:36	ST-YYMMDD-01xls	C:¥FullTextSearch¥TestFil ド¥05_テスト工程一式¥bk¥ST	γ
	13	フォルダ	771ル	2014/01/15 13:36:25	UT-YYMMDD-01×Is	C:¥FullTextSearch¥TestFil ド¥05_テスト工程一式¥bk¥UT	Υ
	14	フォルダ	771ル	2014/04/09 17:56:19	IT-YYMMDD-01×Is	C:¥FullTextSearch¥TestFil ド¥05_テスト工程一式¥ITYYM	1M
	15	フォルダ	7711	2014/04/09 17:56:08	ST-YYMMDD-01×Is	C¥FullTextSearch¥TestFil ド¥05_テスト工程一式¥STYYM	MN
	16	フォルダ	771ル	2014/04/09 17:56:24	UT-YYMMDD-01×Is	C:¥FullTextSearch¥TestFil ド¥05_テスト工程一式¥UTYYN	M١
	17	フォルダ	771ル	2014/03/19 09:37:52	単体テスト計画.doc	C:¥FullTextSearch¥TestFil ェクト単体テスト計画書第1.0版	茒
	18	フォルダ	7711	2013/05/02 22:52:22	readme.txt	C¥FullTextSearch¥TestFil ◎テストを実施する場合、以下	でを
	19	フォルダ	7711	2013/05/07 17:07:55	エビデンス_04.手当マスタ_Win7_Firefox×Is	C:¥FullTextSearch¥TestFil ド¥05_テスト工程一式¥サンプル	ψ:
	20	フォルダ	7711	2014/03/27 19:10:53	仮_AAA000_結合テスト仕様書_機能名×ls	C:¥FullTextSearch¥TestFil ンプル結合テスト要項書システム	Ŀ
	21	7ォルダ	771ル	2014/01/17 17:02:29	\$\$_工程別作業手順_20140117×ls	C¥FullTextSearch¥TestFil 保守テスト製造設計要件定義	ΞŤ
	22	フォルダ	7711	2015/06/01 17:00:20	J\$\$_工程別作業手順×ls	C:¥FullTextSearch¥TestFil 保守テスト製造設計要件定義	ś٣
	23	フォルダ	ファイル	2014/03/12 18:21:23	C\$\$_工程別作業手順×ls	C#FullTextSearch#TestFil 保守テスト製造設計要件定義	巃

クイックスタートガイド

- 7. 探したいファイルが表示されている行の「フォルダ」ボタンを 押下すると、ファイルが置かれているフォルダを開きます。
- 8. 探したいファイルが表示されている行の「ファイル」ボタンを 押下すると、ファイルを開きます。

						整理 ▼ ライブラリに追加 ▼	共有 - 書き込む 新しいフォルダー		H • 🔟 😡
						☆ お気に入り	名前	更新日時 種類	サイズ
						1 ダウンロード	🔒 bk	2016/03/10 19:53 ファイル フォル.	
🖷 全文けんさ	くん Ver.0.0	0.3				■ デスクトップ	サンプル:システムトラスの時の仕様書 の 444000 は合テスト仕様書 換約名 vie	2016/03/10 19:53 ファイルフォル。 2015/07/05 9:40 Microsoft Evrol	100 8/8
						 ・ ・ ・ ・ ・ ・	▲ AAA000_単体テスト仕様書_機能名.xis	2014/11/04 17:59 Microsoft Excel .	57 KB
インデック	ウスパス	C:¥Fu	llTextSearch	n¥IndexFiles		→ 13_カレンダー管理システル	 図 C00.00.01_機能名_単体テスト仕様書.xls 図 IT-YYMMDD-01.xls 	2015/03/30 18:08 Microsoft Excel . 2014/04/09 17:56 Microsoft Excel .	72 KB 39 KB
対会フィリ	L HÌ						ST-YYMMDD-01.xls	2014/04/09 17:56 Microsoft Excel .	
バミンオノ	17					Subversion	 IUT-YYMMDD-01.xls XXX_テスト計画.doc 	2014/04/09 17:56 Microsoft Excel . 2015/06/15 10:23 Microsoft Word .	37 KB 631 KB
対象ファ-	イル名					▶ ドキュメント	0 テスト観点.xlsx	2015/07/06 9:37 Microsoft Excel .	53 KB
						■ ピクチャ	 ビビュー語参録_XXXxxxxx 図 短書・積み残り一覧.xls 	2015/02/14 15:43 Microsoft Excel . 2014/02/03 18:25 Microsoft Excel .	40 KB 173 KB
検索キー	フード	テスト				■ CFA ♪ ミュージック			
「小デッカフ救	1.000 1	金壶哇眼	명・0 10秒 ト	- い ト/生物・51	Lucene Query System				
	99K 1	X RUTI	BJ.0.1949 C			▲ コンピューター			
No	フォルダを開	K	ファイルを開く	ファイル名	ファイル内容	G P			
▶ 1	フォルク	ž 🗌	ファイル	作業中_XXXテスト計画doe	C¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成… ロジェクトテスト計画書第1.0版	株式 デロジェクト (¥¥ball)			
2	フォルク	5 (ファイル	XXX52	C¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成… ロジェクトテスト計画書第1.0版	株式 12 個の項目			
3	フォルタ	ž 🗌		覧_20140214xis	C.¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 /?16■テストする人 テスト仕	兼書 <mark>と「」</mark>			
4	フォルク	ş 🔰		\$\$_参照資料一覧×Is	C:¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 /?25■テストする人 テスト仕	∦a ^l ≖⊓			
5	フォルタ	ž –	ファイル	KYX テスト計画.doc	C.¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成… ロジェクトテスト計画書第1.0版	株式会		ioc [互換モード] - Word 観 表示	7 回 - □ × 初日第文・□
6	フォルク	2	77176	i (フェーズ) ×ls	C¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成ック)単体テスト結合テストシス	ታ ሬታ ス 👘 📩 א א אא	- 10.5 · A* A* A+ ♦ 4 🖪 🗄 · 🗄 · 🗮 · 🤤	☆ 刻 F 1. あ71 1.1. あ7 1.1.1. あ	a)あ7王
7	フォルク	ž 🗌	ファイル	仮_AA000_>>	C:¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 テスト仕様書変更者変更日間	龍忍者硝 四者硝	2 * ees x, x* ∴ • 2 * ▲ • 圖 ⊕ = = = = = = = = = = = = = = = = = =	▲·□· · REL 1 · REL 2 · REL 3 20(6)	- 現出し4 マ 10 道沢 -
8	フォルク	ž 🗌	ファイル	開発計画書_V1.0×ls	C:¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 いる累積のテストケース数の完	了予定.	2 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	24 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28	42 44 46 48 50 52 *
9	フォルク	\$ 	ファイル	結合テスト計画.doc	CXEullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 工力ト結合テスト計画書第1.0%	ō株式会			
10	フォルタ	ž 🗌	ファイル	開発計画書レビュー結果051003×ks	woh¥TestFiles¥02-仕様書作成 漏れ原因_テスト0.000.002.00	.00検出			
11	フォルク	ž 🗌	ファイル	IT-YYMMDD-01×Is	C:¥FullTexternet ====================================	YYMMD -			
12	フォルク	\$	ファイル	ST-YYMMDD-01xls	C#FullTextSearch#Test	YYMME			
13	フォルク	\$ 	ファイル	UT-YYMMDD-01xls	C¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-住福。	YYMMI			
14	フォルク	ž 🗌	ファイル	IT-YYMMDD-01×ls	C:¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成	IMDD01			
15	フォルク	ž 🗌	ファイル	ST-YYMMDD-01×Is	C:¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 ド¥05_テスト上加	MDD0			
16	フォルク	5 (ファイル	UT-YYMMDD-01xls	C¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 ド¥05_テスト工程一式¥UTY+				
17	フォルタ	ž 🗌	ファイル	単体テスト計画.doc	C#FullTextSearch#TestFiles#02-仕様書作成 ェクト単体テスト計画書第1.0%	反株式 2	XXXXX フ	プロジェクト.	
18	フォルク	ž 🗌	ファイル	readme.txt	C:¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 ◎テストを実施する場合、以下	を確認	テフト	いますま	
19	フォルク	\$	ファイル	エビデンス_04.手当マスタ_Win7_Firefox.xls	C:¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 ド¥05_テスト工程一式¥サンプ	ゆ:シスラ	/ ~	い 可 囲 青	
20	フォルタ	\$ 	ファイル	仮_AAA000_結合テスト仕様書_機能名×ls	C¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成… ンプル結合テスト要項書システ	ム名成!	第	1.0版.	
21	フォルク	ž)	ファイル	\$\$_工程別作業手順_20140117×Is	C:¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 保守テスト製造設計要件定象	管理シ		*	
22	フォルク	ž (ファイル	J\$\$_工程別作業手順×ls	C:¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 保守テスト製造設計要件定象	管理シ		*'	
23	フォルク	\$	ファイル	C\$\$_工程別作業手順×ls	C.¥FullTextSearch¥TestFiles¥02-仕様書作成 保守テスト製造設計要件定象	管理シ		¢'	
•				······································	<u> </u>	•	株式会社	社ヨドック。	
		_						φ.	
						1/18/5-5 20/4 2/8	· 0 8+0 1		15 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

ぜんぶんけんさくん画面説明



ぜんぶんけんさくん画面説明

No	項目名	説明	備考
検索	条件入力欄		
1	インデックスパス	インデックスファイルが作成されたフォルダを指定します。	
2	インデックスパスボタン	フォルダ選択ダイアログで、インデックスパスを指定します。	
3	対象フォルダ	検索したいファイルが保存されているフォルダ名の全てまたはその 一部を指定します。	
4	対象フォルダボタン	フォルダ選択ダイアログで、対象フォルダ名を指定します。	
(5)	対象ファイル名	検索したいファイル名の全てまたはその一部を指定します。	
6	対象ファイル名ボタン	ファイル選択ダイアログで、対象ファイル名を指定します。	
7	検索キーワード	ファイル内容に含まれるテキスト内容を指定します。 スペースで区切ることによりOR検索となり、複数キーワード指定 出来ます。 ※⑩のサイトに記載されている構文に従って指定する必要があ ります。構文誤りの場合、エラーダイアログが表示されます。	
8	インデックス構築ボタン	インデックスファイルの再作成をします。	現バージョンでは非対応
9	検索サマリ表示欄	検索にかかった時間、および検索でヒットした件数を表示します。	
10	QuerySyntaxリンク	検索キーワードで指定可能な構文が記載されているサイトを開 きます。	
11	クリアボタン	初期表示の状態に戻します。	
12	検索ボタン	入力された検索条件で、検索を行います。 ③⑤⑦のいずれか一つは指定する必要があります。	

©2016 YODOQ Co., Ltd. All Rights Reserved.

ぜんぶんけんさくん画面説明

No	項目名	説明	備考
検索	結果一覧		
(13)	No欄	検索結果の番号(連番値)を表示します。	
14)	フォルダを開く欄	同一行に表示されているファイルが保存されているフォルダを開 きます。	
(15)	ファイルを開く欄	同一行に表示されているファイルを開きます。	
(16)	最終更新日時欄	検索にヒットしたファイルの最終更新日時を表示します。	
(17)	ファイル名欄	検索にヒットしたファイルのファイル名を表示します。	
18	フォルダ名欄	検索にヒットしたファイルが保存されているフォルダ名を表示しま す。	
19	ファイル内容欄	検索にヒットしたファイルで、検索キーワードが一致した箇所の 前後の内容を表示します。 検索キーワードを指定していない場合、ファイルの最初の内容 を表示します。	

設定ファイル説明(FullTextSearchIndexer.exe.config)

xml version="1.0" encoding="utf-8" ? <configuration> <configsections> <section <="" name="log4net" th="" type="log4net.Config.Log4NetConfigurationSectionHandler, log4net"><th>注) コメントの記述の無い箇所は変更しないでください。 ※正常に動作しなくなる可能性があります。 ^{t"/>}</th></section></configsections></configuration>	注) コメントの記述の無い箇所は変更しないでください。 ※正常に動作しなくなる可能性があります。 ^{t"/>}
<log4net></log4net>	
<pre><pre><pre><pre><pre><pre>cappender name= "AppendToFile" value="true" /> <pre><pre><pre>cappender "MaxSizeRollBackups" value="3" /> <pre><pre><pre><pre><pre><pre><pre><pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre></pre>	スの構築状況がテキストで出力されるフォルダです。 ォルダを指定してください。
<pre><pre><pre>cparam name="StaticLogFileName" value="false" /> <pre><pre>cparam name="File" value="logYEullTextSearch" /></pre></pre></pre></pre></pre>	
<pre><param name="DatePattern" value='"_"yyyyMMdd".log"'/> <layout type="log4net.Layout.PatternLayout"> <param name="ConversionPattern" value="%d [%t] %-5p %c [%x] - %m%n"/> </layout> </pre> (appender> <	・トとなり記載内容が無視されます。 ーしてください。
<appender-ref ref="RollingLogFileAppender"></appender-ref>	
 <appsettings> /<add key="FullTextSearch.IndexDirectory" value="IndexFiles"></add> <add key="FullTextSearch.TargetDirectory.01" value="C:¥TestFiles¥"></add></appsettings>	全文検索をする対象フォルダを指定します。 keyは、必ず「FullTextSearch.TargetDirectory」で 始めてください。 複数指定する場合、名前が重複しないようにしてください。
<pre><add key="FullTextSearch.TargetDirectory.02" value="C:¥TestFiles2¥"></add></pre>	
<pre><add key="FullTextSearch.ReplaceDirectory.01" value="C:¥,Z:¥"></add> <startup> <supportedruntime sku=".NETFramework,Version=v4.5" version="v4.0"></supportedruntime> </startup> </pre>	インデックス作成端末と全文検索端末で、フォルダが異なる場 る、検索端末用にフォルダ名を置換することが出来ます。 eyは、必ず「FullTextSearch.ReplaceDirectory」で始 bてください。valueは、「置換元フォルダ名,置換後フォルダ る」の形で指定してください。 意味が良く分からない場合は、変更しないでください。

©2016 YODOQ Co., Ltd. All Rights Reserved.

設定ファイル説明(FullTextSearchApplication.exe.config)

xml version="1.0" encoding="utf-8" ?	注)
<configuration></configuration>	コメントの記述の無い箇所は変更しないでください。
<configsections></configsections>	※工学に動作した/かる可能性がちります
<section ,<="" name="log4net" td="" type="log4net.Config.Log4NetConfigurationSectionHandler, log4net"><td>/L 常に到TFUな\なるり能性がめりより。</td></section>	/L 常に到TFUな\なるり能性がめりより。
<log4net></log4net>	
<appender name="RollingLogFileAppender" type="log4net.Appender.RollingFileAppender"></appender>	
<pre><pre>>period name="AppendToFile" value="true" /></pre></pre>	
<pre><pre>name="MaxSizeRollBackups" value="3" /></pre></pre>	
<pre><pre>sparam name="MaximumEileSize" value="100MB" /></pre></pre>	
<pre><pre>name="BollingStyle" value="date" /></pre></pre>	
<pre><pre>charam name="Staticl ogFileName" value="false" /></pre></pre>	
<pre><pre>cparam name="File" value="log"</pre></pre>	
<pre><pre>cparam name="DatePattern" value="" "vvvv/MMdd" log"' /></pre></pre>	
<pre><pre>lavout type="log4pet Lavout PatternLavout"></pre></pre>	
<pre><nare conversionpattern"="" not="" value="%d [%t] %-5n %c [%x] - %m%n"></nare></pre>	
<root></root>	
<pre><level value="INFO"></level></pre>	
<pre><appender-ref ref="RollingLogFileAppender"></appender-ref></pre>	
<a>And And And And And And And And And And	吉果の最大表示件数です。
<add key="Application Version" value="0.0.3"></add>	
$<$ add key="luceneQuerylink" value="https://lucene apache org/core/3_3_0/queryuarsets" \notin	索キーワードにヒットした箇所の前後何文字を表
	オスかを指定します
<add key="FullTextSearch DisplayCount" value="1000"></add>	
<pre><add key="FullTextSearch HitContentPrefixLength" value="5"></add></pre>	住の設定では、キーリートの削5又子、後20又
<pre><add key="FullTextSearch HitContentPostfixLength" value="20"></add></pre>	を表示します。
<pre><add key="FullTextSearch.IndexDirectory" value="IndexFiles"></add></pre>	
<startup></startup>	インデックスファイルを作成したフォルダを指定
<pre><supportedruntime sku=".NETEramework.Version=v4.5" version="v4.0"></supportedruntime></pre>	してください。